



平成 27 年度「篠ノ井西中学校 学校通信」

発行日 平成 27 年 4 月 6 日

第 1 号 (177 号) 校内版

長野市立篠ノ井西中学校

電話 (026) 292-0244

FAX (026) 292-7880

担当：教頭 中山

# 布施だより

## 《 「恕」から「Legend」へ 》

本日、4月6日(月)、新入生244名を迎え、全校生徒677名、教職員52名、計729名で平成27年度のスタートが切られました。本年度もよろしく願いいたします。

3月年度末の終業式、卒業式を振り返りながら、春のスタートを皆さんと一緒に喜びたいと考えています。

3月18日(水)の終業式は翌日の卒業式を控え、インフルエンザの影響が出ないように、校内放送で行いました。3人の代表生徒の皆さんによる1年間の振り返りがありました。



### ～『1年の成長』 大石芽生さん

中学校に入学して、周りは知らない人たちばかりで不安だったけど、知らない人たちはとても優しい人たちばかりで、私が困っていると声を掛けてくれたりして、少しずつ教室に入れるようになりました。今では、毎日教室で楽しく過ごしているところか、この場に立って、読んでいることもすごい成長したと思います。もうひとつ、私は英語が好きなので今年は頑張って英語検定にも挑戦して、合格できました。これからはもっと上の級にもチャレンジしていきたいです。～

### ～『3年生への目標』 庄村隆志さん

テスト勉強では、毎回自分が計画した通りにできず「やっておけば得点力が上がっていたのに。」と思うことがありました。こんなことを続けていたら、3年生になっても同じ失敗を繰り返すことになります。総合テストに向けて今から頑張っていきたいと思っています。…そして僕は、今の3年生のような頼りがいがあり、全校を支えていけるような人になっていきたいです。最後になりますが、3年生の皆さん、学校を支えてくれてありがとうございました。～

### ～『3年間を振り返って』 岡田大和さん

3年前、この中学校に入学して思ったことがあります。それはこの篠ノ井西中学校の大きさです。なんでこんなに大きく感じるのだろうと。そして、この学校の大きさは人の器の大きさなのだという事に気づきました。西中学校の卒業生や先輩方は、自分よりはるかに大きいと感じています。人としての器の大きさを感じたのは部活動です。1年生の時、先輩の補助や応援をしている時など「ありがとなっ！」と言っていたことが印象に残っています。自分がこのような姿を見せられたかは分かりませんが、3年間私たちを支えてくださった先生方や後輩に礼を尽くして卒業していきたいです。3年間、ありがとうございました。



そして翌3月19日(木)の第49回卒業証書授与式では、在校生諸君からの「送辞」と卒業生諸君からの「答辞」が、これまでの想いに寄せて次のように交わされました。

～『送辞』 藤田怜さん

今年度の生徒会スローガン〈怒の心 ～つなげよう思いやりの輪 広げよう無限の可能性～〉。3年生の皆さんが、どんな時でも責任を持ち、前向きにしっかりと自分の仕事をこなし、なおかつ学校をグングン盛り上げていくと工夫を重ねる姿は、このスローガンそのものでした。生徒会最大行事「銀河祭」では、夏休みも準備を進め、本番では舞台裏で声を掛け合い、協力している姿から、第49代生徒会の底力を見させていただいた気がしました。生徒会を引き継いだ今、先輩方の苦勞が分かりました。先輩方と同じ立場に立つことで、これまでどれだけ苦勞してこられたか、どれほど大きな力を持っていらっしやっただかということ改めて感じている毎日です。皆さんが残してくださったものを大切に、第50代という節目に名前負けしない生徒会を創っていきます。そして私たちも先輩方が築かれた西中の素晴らしい伝統を守り、受け継ぎ、悔いのない生活を送るために、一層精進し、努力して参ります。



～『答辞』 齋藤柊さん

思い返すとこの3年間、いつでも私たちは先生方、家族、仲間に支えられ、助けられてきたのだと強く感じます。いつも笑顔を向けてくれた在校生の皆さん。皆さんとは部活動や生徒会活動、学校行事等で、たくさんのかたちと一緒に乗り越えてきました。私たちの言葉に耳を傾け、協力してくれた在校生の皆さんに心から感謝しています。本当にありがとうございます。私たち卒業生は皆さんに何かを残せたでしょうか？もしかすると、私たちが学ばされたことの方が多いのかも知れません。それでも「先輩として」「最高額年として」ということを常に念頭に置き、行動してきたつもりです。これからは、みなさんが篠ノ井西中学校の伝統を守りながら、新しい風を吹かせ、さらに発展させていってください。これからも、ずっと応援しています。そしてお父さん、お母さん、いつも支えてくれて本当にありがとうございます。常に心を離さず見守り、話を聞き、困った時には必ず手を差し伸べてくれました。生意気な態度や言葉で困らせたときにも大きな心で接してくれました。この日をお父さんお母さんと迎えることができ、喜びと感謝で一杯です。一緒に卒業する皆さん。気がつくといつでも隣にいた仲間たち。一緒に笑い、泣き、喜び、語り合ったこと、すべてが一生の思い出になりました。たくさんの優しさと勇気をありがとうございます。励まし合い、支え合って過ごしてきたこの3年間は、私たちの絆となり、宝となり、これからの支えとなるはずで、これからも夢に向かい、共に歩いていきましょう。



篠ノ井西中学校卒業生諸君が伝えてくれた『♪旅立ちの日に』と、長野県内ほとんどの中学校で卒業式当日歌われたであろう『♪旅立ちの日に』、それぞれが異なった響きを奏でた歌声が、きっと4月からの新しい出逢いのどこかでハーモニーとしてつながっていく。

私たち大人が、社会の中で、そしてそれぞれの場面で出逢えた「ご縁」をかけがえのないものとしてきたように、若い人たちも、まだ見ぬ人と人との出逢いの「縁」に心震わせる日がきっと訪れる。そんな若者の可能性に目一杯賭けてみたくなる、私たち『先生』にとっても素敵な一日になり

ました。

卒業生諸君は、各自が選んだ道でそれぞれの場所で新しいスタートを切ってくれ、新入生を含めた西中学校の生徒諸君も新鮮なスタートを今日切ってくれました。

「新しい風」が吹いてくる瞬間というものは、実に清々しいものです。新入生諸君の初々しさを優しく受け止めようとしている2,3年生諸君の顔立ちが、3月の表情より頼もしく見えます。良き出逢いをかけがえのないものにしようとするひとりひとりの気迫と思いやりがしみ渡っていきます。春の訪れが、西中いっぱい広がっていく出逢いの時です。



～ ～ ～ ～ ～

\*長野市教育委員会から基礎学力調査（NRT）実施のお願いがきています。本校では4月21日（火）に中学校1学年を対象に行います。よろしく願いいたします。

平成27年4月6日

保護者様

長野市教育委員会

### 長野市小中学校基礎学力調査の実施について（お願い）

陽春の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素、長野市の小中学校に格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、長野市教育委員会では、本市の目標とする子ども像として、「グローバルな視野を持ちながら、ローカルに逞しく生きる力を身につけている、自立した18歳の青年」を描き、それに向かう具体的な学力向上策として「しなのきプラン29」を策定しました。かねてから、長野市の小中学校に学ぶ子どもたちの「基礎学力の保障」を大切な教育課題として受けとめ、そのための取組をしておりますが、今年度も、この事業の一環として、子どもたちにどのように基礎学力が定着し、どのような課題があるか等を把握し、今後の基礎学力保障のための指導に活かすべく、下記のように検査を実施いたします。

各学校においては、この検査の結果を大切に受けとめ、児童生徒の実態を把握し、基礎学力定着のために活かしていきたいと考えております。

本事業の趣旨をご理解いただき、検査の実施にご協力をお願い申し上げます。

なお、具体的な実施計画は、後日各学校より連絡させていただきますが、実施期間は学校行事等の関係で変更になることがあります。

#### 記

- 1 検査名 教研式標準学力検査（NRT）  
・実施期日 平成27年4月21日（火）
- 2 対象学年 中学校1年生
- 3 検査費用 長野市教育委員会 負担

#### 【問合せ先】

長野市教育委員会 学校教育課  
電話 224-5063  
FAX 224-5086



# 《 出逢いの時 》

\* 4月お迎えした先生方をお伝えします。

氏 名	教 科 等	前 任 校 等
青木綾香	養護	北相木村立北相木小学校
池森広祐	数学	中野市立中野平中学校
長田真実	理科	長野市立犀陵中学校
月岡広行	保健体育	長野市立柳町中学校
矢澤芳昭	理科	下諏訪町立下諏訪中学校
依田哲也	数学	諏訪市立諏訪中学校
渡辺忠志	数学	東御市立東部中学校
渡邊真紀	特別支援員	

\*平成 27 年度篠ノ井西中学校のスタッフです。よろしくお願いいたします。

校長	西澤 道生	研究主任	矢澤 芳昭
教頭	中山 久貴	保健主事	梶原 瑞人
教務主任	高橋 武夫	特別支援教育コーディネーター	中島 真由美
副教務主任	藤田 彰	登校支援コーディネーター	小山 嘉子
生徒指導主事	渡辺 忠志	道徳推進教員	笠川 麻由香
進路指導主事	小山 正男	司書教諭	太子 奈奈

◎学年主任 ○学年副主任

組	1 学年	2 学年	3 学年
1	◎月岡 広行 (保体)	菊池 浩成 (保体)	梶原 瑞人 (保体)
2	池森 広祐 (数学)	佐藤智恵子 (英語)	◎永野由紀子 (音楽・国語)
3	笠川麻由香 (英語)	○島田 剛 (国語)	○宮島 秀樹 (保体)
4	○若林 政徳 (社会・国語)	北原 正人 (数学)	関川 晃弘 (数学)
5	矢澤 芳昭 (理科)	小沢正太郎 (国語)	重田 直幸 (理科)
6	太子 奈奈 (理科)	庄村美和子 (理科)	齋藤 貴弘 (社会)
7	依田 哲也 (数学)	◎吉田 正信 (社会)	
特支	中島真由美 12 組(自情)	小松修二 10 組(知障)	小山嘉子 11 組(自情)
副担	田村美奈 (美術) 4,6 組	中島朋美 (家) 1,4 組	小山正男 (英語) 5 組
	藤田 彰 (英語) 1,3 組	上原良枝 (音楽) 6,7 組	半藤有紀 (社会) 1,6 組
	畔上亜矢 (英語) 2,7 組	長田真実 (理科) 3 組	滝澤日砂子 (国語) 2,3 組
	小口 剛 (美術) 5 組	飯島春光 (社会) 2,5 組	袖山賢治 (技) 4 組
	(箕田 美千子 美術 5 組)	渡辺忠志 (数学)	松林の里子 (英語)
養 護	押鐘 美幸	特支支援員	渡邊 真紀
養 護	青木 綾香	庁 務	春原 信秋
事 務(県)	塚原 三夫	庁 務	依田 憲幸
事 務(市)	島田 郁代	学校司書	伊藤 由紀子
不登校支援	島田 美代子	カウンセラー	戸谷 佳子
教育課題対応	松林 の里子	日本語指導	山岸 炎
特支支援員	下崎 理恵子	ALT	ジェニー・フー
校 医	(内科) 高須政夫 水野啓之 (歯科) 滝沢 久 (眼科) 飯塚三恵子 (耳鼻科) 荻場芳雄 (薬剤師) 三沢絹代		

